

コード	60103
作成年度	21年度

## 基本事業評価表

基本事業名称	効率的、効果的な財政運営と事務事業の見直し
--------	-----------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	参加と行政による協働のまちづくり
施策名称	行財政の効率化の推進

課コード	107	関係課名	総務課							
主管課名	財政課									
基本事業の目的										
自主財源確保のため、徴収体制強化、使用料等の見直しなど行うとともに、外部委託の推進や、民間活力の導入など経費の節減を行い、効率的・効果的な財政運営と事務事業の見直しを図ることを目的とする。										
基本事業の成果										
成果指標名称 1		公債費残高(普通会計)			成果指標名称 2		基金(積立金)残高			
成果指標の積算根拠		公債費残高(計画)			成果指標の積算根拠		基金積立額(計画)			
目標達成年度		平成21年度			目標達成年度		平成21年度			
目標達成数値		31,227百万円			目標達成数値		2,384百万円			
年 度		H17		H18		H19		H20		H21
成果指標1	目標 A	単位	百万	37,720	35,472	34,431	32,523	31,227		
	実績 B		百万	37,704	35,889	34,372	32,117			
	達成率 B/A		%	100.0	98.8	100.2	101.3			
成果指標2	目標 A	単位	百万	1,061	757	2,688	2,367	2,384		
	実績 B		百万	1,701	1,811	2,822	3,089			
	達成率 B/A		%	160.3	239.2	105.0	130.5			
1次評価	現状	財政健全化計画及び行財政実施計画に従い、自主財源の確保のため税等徴収体制を強化するとともに、使用料の見直しや公債費の縮減のための繰上償還の実施、老人ホームの民間移譲、清掃部門の民間委託、施設の指定管理等推進し、また職員適正化計画による職員の縮減に向けた事務・事業の見直しなど現在も計画が進行している。								
	課題	戦略的事業とされている「しんうおのめ温泉荘改築事業」や重点的事業とされている学校施設の大規模改造などの事業が実行段階にあり、各種財政指標を監視しながら、財政健全化計画の終期としている平成21年度以降も引き続き健全化に向けた取組を継続する必要がある。また職員数の減による現事務事業見直しの具体的な取組が課題となる。								
	改善	財政健全化計画、公債費適正化計画のローリングを行い財政状況を監視しながら健全化を図る。また平成21年度各課より提案されている事務事業・業務見直し計画による改善策を具体的に実行していくことにより効率化を図る。								
2次評価		財政状況については、十分監視をしながら、健全化を維持すること。また、財政状況は住民への公表等説明責任を果たしていくこと。今後職員数の減による事務事業の見直しが実践段階になってくるが、住民サービスの低下にならないよう全課連携し推進すること。								
住民等の意見										
町の対応										

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。